



飯塚市

ふれあいネットワーク

社協だより

No. 12

発行日
2010年2月15日

～広がれ、つながれ、地域の子育て～



穎田地区



子育てサロン



「おやっところ」

飯塚東地区



《発行》飯塚市社会福祉協議会 〒820-0011 飯塚市柏の森956番地4 TEL0948-23-2210 FAX0948-23-2262



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金の一部、皆様方の寄付金により発行させていただいております。

♪♪ 共同募金結果報告 ♪♪

赤い羽根共同募金
ご協力ありがとうございました。



赤い羽根共同募金のお礼



福岡県共同募金会
飯塚市支会
支会長 久保 常次

本年度の赤い羽根共同募金につきましては、市民の皆様方の心あたたまるご支援・ご協力により、総額**24,402,166円**の募金が集まりました。ここに厚くお礼申し上げます。

皆様からお寄せいただきました貴い寄付金の用途につきましては、本会の理事会及び配分委員会で慎重に審議の上、地域において高齢者、障がい者、児童などの分野で福祉活動を推進している市社会福祉協議会及び地区・校区社会福祉協議会、またボランティア団体等に適正に配分して皆様のご厚志に添いたいと考えております。

ここに心から感謝いたしますとともに、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ここに心から感謝いたしますとともに、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年度 赤い羽根共同募金結果 (単位:円)

募金種別	募金実績額	内 訳	
戸別募金	19,872,674	飯塚地区	1,026,400
		立岩地区	1,314,420
		片島地区	281,500
		菰田地区	768,000
		飯塚東地区	1,434,600
		二瀬地区	2,777,850
		鎮西地区	1,607,600
		幸袋地区	1,290,050
		鯨田地区	1,286,962
		穂波地区	3,915,900
		筑穂地区	1,608,600
庄内地区	1,458,800		
穎田地区	1,101,992		
法人・大口事業所募金	2,882,500	企業、病院、商店等 (575箇所)	
バッジ・タイピン・カード募金	841,420	バッジ	89,320
		タイピン	26,100
		カード	726,000
街頭募金	468,336	市内15箇所で実施	
特殊募金	164,299	イオンショッピングタウン穂波、個人等	
職域募金	172,937	陸上自衛隊飯塚駐屯地、飯塚市役所、老人クラブ等	
合計	24,402,166		



受賞おめでとう ございます。

平成21年10月20日開催の「福岡県社会福祉大会」において、福岡県共同募金会会長表彰が行われました。平成21年11月20日開催の「全国社会福祉大会」では厚生労働大臣表彰及び中央共同募金会会長・奉仕功労者の表彰が行われました。

☆平成21年度厚生労働大臣表彰の部

菰田地区ネットワーク委員会 委員長 植木 二幸 様

☆平成21年度中央共同募金会会長・奉仕功労者表彰の部

飯塚地区自治会 会長 久保 常次 様

☆平成21年度福岡県共同募金会会長表彰の部

立岩地区自治会 会長 岡田 政則 様

二瀬地区自治会 会長 中尾 義郎 様

飯塚東地区自治会 梅野 一美 様

菰田地区民生委員児童委員協議会 会長 今中 久子 様

二瀬地区民生委員児童委員協議会 桂 紀代子 様

第1回 いきいきサロン訪問記

変装クイズの巻

このコーナーでは市内で開催されている「いきいきサロン」の様子をお伝えしていきます。

第1回目は筑穂栄町のサロンをご紹介します。

平成21年4月から介護予防サロンのモデル地区として開始された「筑穂栄町サロン」です。

参加者の平均年齢78歳！参加者は20名ほどです。

毎回介護予防のための運動や脳トレを行っています。

内容

- ① 準備運動
- ② 筑穂へそ音頭
- ③ 筋力アップ
- ④ 介護予防体操
- ⑤ 脳トレ
- ⑥ レクリエーション
- ⑦ 整理体操

昨年12月は脳トレとレクリエーションを
兼ねて変装クイズを行いました。



私かわいい?



ヨイヨイ♪

楽しか〜♪



飯塚東地区社協共催

子育てサロン「おやっとおっこ」を開催しました!

平成21年12月3日(木)、飯塚東公民館において子育てサロン「おやっとおっこ」を開催しました。

当日は27名の方に参加していただきました。ボランティアグループ「福っ子」さんを講師にお招きし布の手作りおもちゃを作成しました。

この日は、針を使うということで、飯塚東地区の民生委員や主任児童委員にも託児を手伝っていただきました。参加者からは、「子どもを安心して預けられたので針仕事に集中できた。」「子育てサロンは育児のリフレッシュになります」との意見を聞かせていただきました。

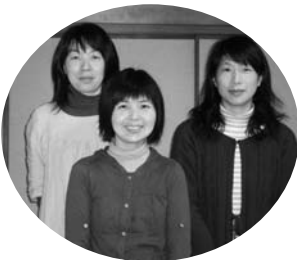


穎田地区、飯塚東地区サロン
参加者の声

- ・もっと回数を増やしてほしい。
- ・衣食住など家庭科で習ったことは忘れてることが多く、生活の基本を教え直してもらえるチャンスがあると嬉しい。
- ・豆まきやひな祭りなど昔からある風習を受け継いでいってほしいのでそのような企画を計画してほしい。

『最近の子育てに思うこと』

筑豊助産師ネット代表 重久 優子



私達は、筑豊助産師ネットと言い、おもに助産師3人で活動しています。栄養教諭、保育士、その他スタッフの力もお借りしながら、子育て支援活動を行っています。主な活動として、一つは、保育園、幼稚園、小学校などに「いのちのはなし」性教育を届けています。

最近では、地域において子育てを応援するイベントが多くなってきました。密室で孤立した親子を作らないよう工夫されており、情報源として講話での学ぶ機会も増えています。夫婦2人の育児では、不安は絶えません。パパの帰りも遅く、ママへの負担は大きくなっています。せめて情報をとくてもインターネットでは、ここまでは満たしてくれないかもしれません。遊んであげたいのに、遊び方がわからない。抱きしめたいほど大好きなのに、自分の育児に自信が持てない。今までに体験の少ない子育ては、難しく感じられます。悩みは皆同じです。自分自身のリズムで子育て出来ればいいと思います。家にいるのもいい。出かけるのもいい。じっくり子どもと関わり、興味のあることが広がってきたら無理をせずに参加する。人と触れあいながら情報を集め、大変さを分かち合えば、もっと子育てが楽しくなるのではないのでしょうか?たくさん語り合っところを軽くしていきましょう。たまに立ち止まって考え、掛けるべき手間を惜しまないことが大切です。子どもを育てながら、自分も親として育てられているこの一瞬を大事にしていきましょう。

こんにちは
訪問入浴サービスステーションです

訪問入浴介護とは

☆要介護者などの自宅を訪問し、看護師1名と介護職員2名のチームで、お部屋の中で入浴していただくサービスです。

☆寝たままの状態でも、入浴していただくことができますので、寝たきりの方や障がいを持つ方でも安心してご利用いただけます。

☆ご家族の介護負担の軽減を図ることができます。



いつでも
ご相談
ください



【私たちスタッフがお伺いします】

問い合わせ先

社会福祉法人飯塚市社会福祉協議会
飯塚支所 訪問入浴サービスステーション
住 所：飯塚市柏の森956番地4
電 話：0948(21)3992
担 当：看護師 松山 朝子

要援護者安心生活基盤づくり事業 二瀬地区で始動

平成21年度、国は、今後、市町村と協働して地域福祉推進に取り組むため、モデル事業等を実施する54の市町村（「地域福祉推進市町村」）を指定しましたが、福岡県では、飯塚市、春日市、北九州市が指定されました。

このモデル事業は、地域福祉推進ネットワークを形成し、見守りや買物支援等を提供することにより、一人暮らし世帯等が安心して暮らせるコミュニティを構築することを目的に、ゾーンを設定して実施するものです。

飯塚市では、飯塚市社協が事業を受託し、厚生労働省が示す基準にもとづき、二瀬地区に事業の実施ゾーンをお願いしました。

二瀬地区でこのモデル事業に取り組んでいただくにあたっては、二瀬地区社会福祉協議会を組織的基盤とし、二瀬地区福祉ネットワーク委員会と二瀬地区民生委員児童委員協議会に実動体制を担っていただくことになりました。

「生活上の困難や不安を抱えている人たちの地域での暮らしの現実をきちんと把握することから始めよう」を合言葉に、民生委員さん方に調査員をお願いし、1月18日から、一人暮らし高齢者、高齢者世帯（夫婦、親子等の同居世帯）、身体障がい者手帳所持者の世帯等、二瀬地区全域で約3,000件のお宅を訪問して行う面接調査「在宅要援護者世帯抽出調査」が動き始めました。

これまでも、自治会長さんを始めとする自治会の皆さん、民生委員さん、福祉委員さんなど、地域の方々のご努力によって、見守り活動、いきいきサロン、福祉弁当、電話訪問といったさまざまな実践が積み重ねられてきました。

今回のモデル事業で行う調査活動等に取り組むことによって、地域の現状、福祉問題や課題をより鮮明にし、住民の福祉的営み（支え合い）を強化し、「安心・安全の二瀬地区」の実現に向け、知恵と力を出し合いたいものです。飯塚市社協も、できるかぎり職員が二瀬地区に出向き、地域の皆さん方と活動を共にしていけるよう力を尽くしてまいります。

民生委員さんや福祉委員さんが調査活動のため訪問された時には、ご協力をお願いいたします。



筑豊合同法律事務所

債務整理・相続・民事・刑事事件など市民生活で発生するあらゆる法律問題の解決に取り組んでいます。

筑豊合同法律事務所（要予約）

弁護士 登野城安俊

弁護士 小山明輝

弁護士 片山令史

TEL 0948-25-5903

飯塚市新立岩 6 番 16 号弁護士ビル 2 階



飯塚の裁判所の前にあります

『学生ボランティア・ワークキャンプ』を開催しました

平成21年10月10日～11日、一泊二日で学生ボランティアを対象としたワークキャンプを開催しました。

この事業は毎年「命(いのち)」をテーマに学生を対象に開催しているものです。今年は熊本の菊池恵楓園で、ハンセン氏病の方からのお話や園内での見学など、当時は「生きた」そして、これから「生きる」ことを学ばせていただきました。その後、グループで今回のことを話し合いました。ハンセン氏病についての事前学習会を行っていたせいもあり、当日は質問や活発な意見も飛び出し、「わかったつもりでいることが、差別につながる。これからも当事者と関係を作り、当事者と寄り添い学んでいくことが大切」ということや、「実はわたしたちの心の中に恵楓園に残っていたような大きな壁がある」、「わたしたちがこれからやるべきことは、学んでいくこと。そして“伝えていくこと”」など、参加した学生はそれぞれに何かをつかんだ様子でした。ぜひ、これから様々な学び、後輩などに伝えていって欲しいと思います。

これからもボランティアセンターでは、このような事業を継続し、発信し続けたいと考えます。学生の皆さん、ぜひ参加して学びを深めてみませんか。



福岡県立大学
竹の子サークル代表
品矢 紀代子

『ワークキャンプに参加して、私が感じたこと』

今回最も印象に残っているのが「もういいかい ほねになっても まだだよ」というたです。虫の家でも学びましたが、ここに来て改めて施設から帰ることを許されないことの辛さを感じました。亡くなって骨になり、病気と共に実体がなくなっても差別・偏見が残っているのは悲しすぎます。家族は「せめて骨だけでも」(引き取ろう)という思いはなかったのでしょうか。あっても施設や世間によって許されなかったのでしょうか。

今の私は差別・偏見を批判するけど、もし過去の時代に生きていたらどうしていたのか、世間と戦えたのか、はっきりと言えない自分が悲しくなりました。

実際に施設を見学して回った時、意外と広くて整備も行き届いているなどと思いました。しかし、ガイドの宮崎さんが「外部の方はそう言うが、それは外で暮らしているからそう感じるものであって、限られた中に住む人にとっては狭い所だ」という話を聞き、確かにその通りだと思いました。普段からの目線がすでに違うのだと思います。気づかない内に上から目線になっていたのかもしれない。杉野さんが「生き抜いた人々が“生きていて良かった”と言えるような状況作りが残された者の使命だ」とおっしゃっていましたが、それは私たち全ての人が取り組まなければならないことだと思います。私たちに何が出来るのか。まずは若い世代の人がこの事実を知ることです。歴史を知り、二度と繰り返さないことが私たちの責任です。ここからさらに広まっていけばいいなと思います。

あさひ補聴器

■ 田川店 田川市伊田魚町 8-21
☎ 0947(46)2578

■ 飯塚店 飯塚市宮町 14-6
☎ 0948(25)7843

■ 直方店 直方市殿町 3-2
☎ 0949(22)5070



*2週間無料で試聴できます。出張も致します。(出張費無料) ◎全店駐車場完備 営業時間 AM 9:00~ PM 5:30(日曜・祝日定休)

大分アンビシャス広場から地域連携事業、そして『ちくほアンビネット』へ



わたしの願い事は…

豊かな心、幅広い視野、それぞれの志を持つ(アンビシャスな)たくましい青少年の育成をめざすという県の取り組みを受けて、平成16年に「大分アンビシャス広場」が大分児童館を拠点として大分小学校区を中心に活動を開始しました。

その大分アンビシャス広場が、平成18年度より大分小学校区地域連携事業として大きく拡大し、大分小、子どもを守る会、子どもと遊ぶ会、マナビ塾、大分力ヌークラブ、自治会など地域の団体が中心となって、挨拶運動や山登り、ドロンコドッチ、カタリンピック、夏祭りの子ども屋台、清掃活動など年間を通じていろいろな活動を実施しています。

そして、今では活動範囲を旧筑穂町にまで広げ、『ちくほアンビネット』として更なる展開を始めています。

年末にはクリスマスキャンドルづくり、1月には豊健行(どんと焼き)を行いました。

大人と子どもが一緒になって1つの取り組みをする事で、次の世代を担う子ども達の無限の可能性を引き出し、地域の連帯感を活性化させ、伝統を継承することができるものと感じています。



パチパチパチ!
勢いよく燃え上がる
どんと焼き



私が火の神じゃ



僕にもつけさせて…

*** 放課後児童クラブ紹介 ***

筑穂地区には大分児童館と上穂波児童館の中に、それぞれ放課後児童クラブ(学童保育)があり、地域や保護者会の協力を得ながら遊びを通じた健全育成活動に取り組んでいます。

合わせて156名の子ども達が、1年生から6年生までの異年齢の中で生活しており、それぞれに日々数えきれないほどのエピソードが生まれています。

子どもの発達に欠かせない「遊び」を通して自主性・社会性を育み、子ども達を取りまく環境(家庭、地域、人間関係)に配慮しながら、「ほめて、伸ばす」を基本に活動しています。

毎年保護者会主催のキャンプでは、普段では見られない好奇心旺盛な子どもたちの笑顔が楽しみです。

参加してみませんか。

～春の障がい児者バスハイク!～



- *と き/平成22年3月21日(日)午前10時集合～午後4時着
集合・解散場所 穂波ふれあい会館(旧穂波町役場隣)
- *ところ/川崎町・ラピュタファーム(食事と葛狩り)
葛の持ち帰りは自己負担
- *対 象/障がい児者とその家族(一家族3名まで)とボランティア
- *定 員/70名(ボランティアを含む)
- *参加費/1,000円
- *申し込み期間/2月22日(月)～3月1日(月)まで
先着順です。定員になり次第締め切ります。



障がい児サロン

こけこっ子 参加者募集



- *と き/平成22年3月26日(金)10:30受付～14:30まで
- *ところ/筑穂保健福祉総合センター・おもちゃ図書館
- *内 容/午前 音楽療法 講師 緒方恵美さん
午後 子育て・療育相談 講師 木藤政博さん
その他交流事業など
- *参加費/300円(保険代) *定員/30名



お申込みは、両事業ともボランティアセンター 担当・山下
電話0948-24-4500 fax0948-23-2262 まで

総合相談開設のお知らせ

◆心配ごと相談日◆ 3月～6月の本所・各支所での開催日です。
時間は、いずれも13時～15時。

	3月	4月	5月	6月
飯塚本所	2日	6日	11日	1日
穂波支所	23日	27日	25日	22日
筑穂支所	3日	7日	12日	2日
庄内支所	18日	15日	20日	17日
穎田支所	25日	22日	27日	24日

- ◆飯塚本所 ☎0948-23-2210 ◆穂波支所 ☎0948-29-5520
- ◆筑穂支所 ☎0948-72-3085 ◆庄内支所 ☎0948-82-4736
- ◆穎田支所 ☎09496-2-5855

※飯塚支所(第1火曜日)穂波支所(第4火曜日)筑穂支所(第1水曜日)庄内支所(第3木曜日)穎田支所(第4木曜日)

多重債務相談窓口のご案内

福岡財務支局では、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱えお悩みの人からの相談に応じ、相談者の抱える借金の状況などをお聞きするとともに、必要に応じ弁護士・司法書士などの専門家に引き継ぎを行います。

お気軽にご相談ください。(相談無料・秘密厳守)

- *対応時間 月曜日～金曜日
(年末年始および日祝祭日を除く)
9時～12時、13時～17時
- *相談先 福岡財務支局
☎092・411・7291

